

Ind.  
SHIZU  
OKA

1971. 10. 30

*Mandolin Concert*

*Yamanashi Univ.*

## ◇ あいさつ ◇

山梨大学マンドリンクラブ部長

赤 羽 巧 吉

本日、静岡県民会館に於いて、第2回静岡演奏会を無事開催するに致りました。つきましては、私達、山梨大学マンドリンクラブに御厚情をお寄せ下さる皆様方に心から感謝の意を述べさせていただきます。

私達は、過去数回にわたり各地に於いて、このような演奏会を催して来ました。その間、各人がサークル活動の中での地方演奏会の意義をそれぞれが認め、精一杯の努力を重ねてまいりました。まだまだ未熟な私達ではありますが、若い情熱と意気込みを少しでも御理解いただければ大変うれしく思います。尚、今後とも山梨大学マンドリン・クラブへの御支援と、御批判をお願い致します。

最後に、私達のクラブに常日頃、献身的な御指導及び御協力して下さる飯島国夫先生、比留間きぬ子先生はじめ諸先生方及び演奏会開催に多大な御協力を頂きました大学、高核の皆様、又関係各社に対して深く御礼申し上げます。

## ◇ 静岡演奏会に寄せて ◇

山梨大学マンドリンクラブ顧問

牧 野 洋  
(工学部助教授)

昨年の第1回演奏会が好評だったせいか、どうか、今年もまた静岡で演奏会を開くことになった。こうして両地の結び付きが深まっていくことはまことに喜ばしい。どうも静岡というと、我々甲府の側から見ると、距離的に近い割には遠い感じがする。これは単線の身延線のせいであろう。4複線のマンドリンの弦を通じてもっとお互いの交流を深めようではないか。



— 責任あるアフターサービスを誇る —

●キャノンカメラ契約指定店

# ザンカメラ

静岡・呉服町名店街 TEL52-6442

## ◇ 静岡演奏会に寄せて ◇

東京比留間マンドリン音楽院

比留間 きぬ子

年一回八月末から行なわれる山梨大学マンドリンクラブの小室山の合宿は私の一年の中の大きな楽しみの一つである。手紙に弱い私はつねづね便りもせぬのに八月の声を聞くと何となくクラブからの知らせを心待ちしている自分に気がつく。今年も姫路から東京に飛び次で甲府に馳せつけた。クラブとの交流は且て私の愛弟子として活躍し、今なほ音楽への情熱と意慾を燃し続けて居られる飯島国男氏あることに始まり現在に至っている。

私はこの御縁をいつまでも大切にしたいと思っている。樹木のみどりの中に広いお寺の隅々まで解放されて十日間を過すみんなの素朴にして熱心な合宿を見ているとうらやましい。きびしい練習の一日の中に三度の楽しい食事がある。男子女子の食当番さんが心こめて供してくれる献立では実に美味しい。心にジーンとくるものがある。但し余りいい気になっていると思いがけないゲテモノが現われるオソレもあるが……それもまた現実離れたお化け大会と共にこのクラブの特産物らしい。定演に向ってひたむきなみんなの練習態度を見ていると合宿は斯くありたいと、東京・関西の学生達にもいつも語り草としている。甲府から静岡への進出も地元と異なる緊張が身のため芸のためで喜ばしい一歩の前進である。

ますますクラブの健やかな発展を心から期待すると共に、本夕御来聴下さいました皆様方にも何卒此のクラブを限りない深い愛情と理解の情をもって末永く見守って上げて下さるよう希う次第である。

## ◇ 紹 介 ◇

### 飯島国雄先生

マンドリンを比留間きぬ子、ヴァイオリン及びヴィオラを福井直弘、チェロを中島方、指揮を沖不可止に師事。

昭和23年に飯島マンドリン四重奏団を結成されてより、26年に飯島弦楽四重奏団を結成、30年にNHKオーディションに合格、32年に山梨県全域の音楽団体を統合、横の連結機関として山梨音楽文化連盟を結成され、理事長に就任、又、その他映画音楽やオペラ「手古奈」「鷹の泉」等の編曲並びに指揮を担当されておられます。

比留間マンドリンアンサンブルの客員としてラジオ、テレビ、レコード等に活躍していましたが、現在は山梨県下のプレクトラム音楽普及並びに指導に尽力しておられます。

(日本マンドリン連盟関連支部委員 日本弦楽指導者協会々員)

＊ 純喫茶

パロマ

サービス  
タイム  
1時まで

AM PM  
9:00—10:30

駅前ブラザーミシン隣・大吉野ビル地階

# ≡ プログラム ≡

Ouverture in Re-minor (序曲二短調)..... S. Falbo. G

Suite Marinaresca (海の組曲)..... A. Amadi

- 1 La Serenata dell Naiadi (ナイアーデのセレナーデ)
- 2 La Danza Ondine (オンディーヌの踊り)
- 3 Canto dell Sirene (シレーネの唄)
- 4 La Fuga dei Tritoni (トリトローネのフーガ)

————— Conductor 飯島国男

The Jewels of Madonna (マドンナの宝石)..... E. W. Ferrari

Rapsodie Tzigane (シプシー狂詩曲)..... M. Maciocchi

Concerto for 2 Mandolins & Orch. in G-major

(2つのマンドリンのための協奏曲ト長調)..... A. Vivaldi

- 1 Allegro
- 2 Andante
- 3 Allegro

1st Mandolin Solist 山口正雄  
2nd Mandolin Solist 貞弘丈佳

————— Conductor 田村均

音楽物語 “朱雀門”..... 鈴木静一

—長谷雄脚草紙より—

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1 平安の京 | 6 夏の夜     |
| 2 怪しい男 | 7 雷雨と渚の消滅 |
| 3 晩鐘   | 8 渚       |
| 4 渚    | 9 終曲      |
| 5 双六と鬼 |           |

Narrator 栗田均

————— Conductor 田村均

Renata (レナータ)..... H. Levitrano

1 Maudoliui a Congresso ! (マンドリンの群れ)..... C. A. Bracco

- 1 Allegro
- 2 Adagio
- 3 Finale Allegro

————— Conductor 飯島国男

## —— 曲 目 解 説 ——

### 序 曲 二 短 調

作曲家フェルポはマンドリン音楽におけるイタリアの偉大な作曲家であるが、この曲はかつて多くの作曲家が表わし得なかつた形式を可能にした意義ある作品であり、1929年のコンコルソに当選したハイ・テクニクが必要で、演奏のかなり困難な曲である。不安さを秘める *Andante Sostenuto* で始まり、*Allegro* に入ると抒情的主題と叙事詩的主題との2つのポリフォニーの中にそのクライマックスへと巻きこまれていく。

### 海 の 組 曲

この曲は1909年「イル・プレットロ」主催の第2回作曲コンクールで第1位に選ばれた組曲で、近代マンドリン合奏曲における代表作である。地中海の伝説による4人の妖精にまつわる海のロマンスを巧みに描写している。

- 第1楽章 「ナイアーデのセレナーデ」 マンドラのゆるやかな波のような伴奏にのせ、水面に踊る月の光の雫の中に水の精ナイアーデが静かに馳せまわる様子をマンドリンが美しく歌います。
- 第2楽章 「オンディースの踊り」 波の精オンディースの踊る様子を3/8拍子のマズルカのリズムで表わしています。
- 第3楽章 「シレーネの唄」 海行く人々を迷わせる美しい人魚シレーネの唄をマンドラが奏します。人々はふりかかる危機も知らず安らかに眠っています。
- 第4楽章 「トリトーネのフーガ」 船は怒濤にもまれ、危機に瀕しています。半人半魚の海神トリトーネは怒濤を鎮め船を救おうと貝笛を吹き駆けまわっています。

### マドンナの宝石

オペラ「マドンナの宝石」の間奏曲で心にしみるような一の哀愁をたたえた曲で、私達の胸にこいと慰めを与えてくれます。

### ジプシー狂詩曲

この曲は比留間きぬ子先生から、いただいた曲で、ジプシーの持ち味が随所に表われています。

### マンドリン協奏曲

#### 2つのマンドリンのための協奏曲——ト長調

作曲家ヴィヴァルディは、あらゆる楽器の特性を知りつくし、それらを意のままに御する術を身につけていた。そのような意味で楽器法の名人として知られている。楽章は急—緩—急の三楽章からなり、繊細なマンドリンのイタリア風な健康的で甘美な音色は、明るい陽光に照らされたような淡い陶酔にさそってくれます。

- 第1楽章 アレグロ 4/4 早く  
第2楽章 アンダンテ 4/4 深く豊かにゆっくりと  
第3楽章 アレグロ 3/8 に急速

### 音楽物語 “朱雀門”

この曲は京都が平安の京と呼ばれた時代を舞台とした音楽物語である。舞台となる朱雀門は皇都のメインストリートである朱雀大路の始まりに立ち、京で華麗さを誇る楼門であったにちがいない。この物語はその朱雀門にまつわる怪奇な鬼の話で、曲は九つの部分にわかれ、それぞれ副題が付いている。全般に京に残る土俗音楽や雑楽のニヤンスが取り入れられ、ナレーションのかもしれない古典的雰囲気と不思議な程マッチしている。尚、この物語に出てくる双六とは、現代のそれではなく、囲碁のようなルールで戦われる遊戯であることをお断りする。

### レ ナ ー タ

作曲家ラビトラノは地中海沿岸で育ったが、この曲はアルジェリアの明るい情熱がたくみに現われ同じく彼の作品である“ローラ”と共にマンドリンオーケストラのオリジナル曲を代表する名曲である。

### マンドリンの群れ

小交響曲と名づけられたこの曲は、19世紀末にジェノバのマンドリン合奏団の指揮をとっていたブラッコが1901年に作曲、翌1902年に“イル・マンドリーノ”誌主催の作品コンクールで第1位になり金牌をうけた曲で、マンドリンオリジナル曲で最も有名である。

- 第1楽章 Allegro (急速に)  
第2楽章 Adagio (ゆったりと)  
第3楽章 Finale Allegro (終曲、急速に)

# 部員紹介

常任指揮者 飯島 国男 部長 赤羽 巧吉  
 正指揮者 田村 均 副部長 後藤 正樹  
 副指揮者 猪早 逸郎 藤原 光江  
 コンサートマスター 山口 正雄 顧問 牧野 洋

## Ist Mandolin

◎山口 隆志 (I3)  
 ◎伊石 和男 (I4)  
 大真田 誠一郎 (I1)  
 真弘村 隆 (I3)  
 宮原 裕 (I4)  
 弘村 均 (I4)  
 藤原 佳 (I4)  
 窪田 均 (I4)  
 小後 江子 (I3)  
 林 彰夫 (I3)  
 藤引 正英 (I2)  
 引 康丈 (I3)  
 宮 光清 (I3)  
 大 惠美 (I3)  
 真 正 (I2)  
 田 康 (I2)  
 藤 裕 (I2)  
 窪 均 (I2)  
 小 均 (I2)  
 後 均 (I2)  
 布 均 (I2)

## IInd Mandolin

◎吉田 博 (I3)  
 ◎石井 保康 (I4)  
 内藤 裕 (I4)  
 坂本 正和 (I3)  
 古屋 早 (I3)  
 猪屋 直 (I2)  
 岩佐 直 (I2)  
 田野 直 (I2)  
 田島 直 (I2)  
 田副 直 (I2)  
 田瀬 直 (I2)  
 廣瀬 直 (I2)  
 瀬 直 (I2)  
 瀬 直 (I2)  
 瀬 直 (I2)

## IIIrd Mandolin

◎古屋 和美 (I3)

品川 尚子 (I2)  
 小倉 一美 (I1)  
 風間 惠昭 (I1)  
 齊藤 清宣 (I1)  
 高野 井本 (I1)  
 長藤 八山渡 (I1)

## Mandola

◎小幡 修 (I3)  
 伊藤 代 (I4)  
 増田 剛 (I4)  
 須田 由美 (I3)  
 須田 貞美 (I2)  
 谷田 耕作 (I2)  
 谷水 野文 (I2)

## MandoCello

◎鈴木 時治 (I3)  
 秋山 延義 (I4)  
 松井 謙二 (I4)  
 笠原 俊男 (I2)

## Guitar

◎鈴木 等 (I3)  
 安内 惠一 (I4)  
 内長 山田 (I4)  
 蔵小 田松 (I4)  
 小新 海尾 (I4)  
 新高 高尾 (I4)  
 高谷 松川 (I4)  
 長嶺 花野 (I4)  
 赤大 木羽 (I3)  
 中青 倉山 (I3)  
 池柳 上美 (I3)  
 小野 清春 (I2)  
 金丸 隆光 (I2)  
 河野 芳美 (I2)  
 神藤 多鶴 (I2)  
 飯山 千正 (I2)  
 市井 子徹 (I1)  
 今藤 子枝 (I1)  
 遠藤 也勉 (I1)  
 近藤 子仁 (I1)  
 志村 木島 (I1)  
 鈴成 加代子 (I1)

## Contrabass

◎山城 本隆 (I3)  
 小林 和男 (I4)  
 小 誠一郎 (I1)

## Flute

Ist  
 ◎後藤 正樹 (I3)  
 石井 康裕 (I4)  
 山本 隆 (I1)  
 II nd  
 西沢 昭 (I2)  
 玉上 俊司 (I1)

## Clarinet

長島 進 (I1)

## Percussion

小松 一博 (I4)  
 小倉 一夫 (I1)  
 玉山 俊司 (I1)  
 山本 隆 (I1)

以上 79名

◎ 主席奏者  
 ○ 次席奏者

手工ギター専門店

楽器店

# カワセ

東京都千代田区神田小川町2-4

TEL 03 (291) 2723-4

